

東海薬学教育連携コンソーシアム とは

東海地区（愛知県 岐阜県 三重県 静岡県）の8薬系大学は、平成20年に文部科学省「戦略的大学連携支援事業」に採択された事業成果を基盤にして、新しい薬学部教育、特に薬学臨床教育の水準を高めることを目的に情報共有を行い、薬学実務実習のサポートや新しい教育プログラムの開発などを行ってまいりました。

「東海薬学教育連携コンソーシアム」は、大学だけでなく東海地区の各県薬剤師会、病院薬剤師会にもメンバーに加わっていただき、名古屋市立大学薬学部の「東海臨床薬学教育連携センター」に事務局を置いて、薬学教育の充実を目標に8薬系大学が主体となって、運営している団体です。現在は、病院・薬局実務実習東海地区調整機構の業務を一部担当し、東海地区で行われる学術大会等の後援、教員と病院・薬局薬剤師による研修会などを開催しています。

【連携大学】

名古屋市立大学薬学部 愛知学院大学薬学部 金城学院大学薬学部
名城大学薬学部 岐阜薬科大学 岐阜医療科学大学薬学部 鈴鹿医療科学大学薬学部
静岡県立大学薬学部

資料1. 東海薬学教育連携コンソーシアム 規約

資料2 構成委員

資料3 2022年度事業報告・2023年度事業計画